

平成28年9月臨時定例会 議事録

- ・日 時：平成28年9月29日（木）19：00～20：40
- ・場 所：石川県NPO活動支援センター「あいむ」ロビー
- ・出席者：五十嵐、池田、大竹、黍野、木村、今度、蓮井、村中、山崎、吉田
(計7名)
- ・欠席：なし
- ・進行・記録：大竹

《議題》

1. 「北陸鉄道松金線廃線跡を訪ね歩く」について
2. 「金沢市集約都市形成計画骨子案」パブリックコメントの回答と、金沢市第2次交通戦略の新しい交通システム機種選定状況について
3. 「市民×学生協働と交流のつどい」について
4. その他

《内容》

議題1について

- ・集合時刻 室生犀星記念館に10時までに集まること。
 - ・後援状況 金沢市、野々市市、白山市、北陸中日新聞 北國新聞社
 - ・参加状況 当会7名、他団体5名+α
 - ・担当者、役割分担（担当案）
 - 受付、点呼…蓮井、木村
 - 挨拶、報道対応…吉田
 - 資料配付（地図）…黍野
- 参加者に昭和5年頃の地図を配布。白菊町野町周辺のものと同松金線全体版の2種類を準備。
- ボランティアへの交通費支払い、会計…村中
ののいち里まち倶楽部ガイド3名参加予定。 一人1,000円支払う。

進行管理、統括…大竹

- ・今後の展開についての検討
 - 来年度以降、さらに松金線の意義を理解するための学習会の開催。
 - 沿線住民との連携による新しい松金線復活作戦 などを検討する。

議題2について

集約都市形成計画案のパブコメの回答については、9月26日（月）にホームページにより公開された。前回交通戦略のパブコメと異なり、提出者の意見はほぼ原文通り掲載された。市側からの回答も、前回は「意見は参考にします」

と切り捨てられていたが、今回はある程度、理由や説明がされていた。

回答を読むと、「都心軸」の定義が現実と乖離している点や、石川線等交通結節点の位置づけを軽視している点が気にかかる。

新しい交通システム機種選定状況については、スケジュールが遅れている模様。

議題3について

10時～16時 学生のまち市民交流館で開催。

当日は松金線イベントがあるため直接参加できないが、当会のパネルを展示しているため、可能な方は松金線イベント終了後短時間の会場視察をお願いしたい。

次回予定 … 定例会 28年11月10日（木）、19:00～ 「あいむ」にて
10月の会議は行わない。

12月は、12月1日（木）。

※新しい交通システム機種選定パブコメの動きがあれば定例会議を開くこともある。